

基本計画書

基本計画								
事項	記入欄						備考	
計画の区分	学部の学科の設置							
フリガナ設置者	コウリツダイガクホウジントキマケンリツダイガク 公立大学法人富山県立大学							
フリガナ大学の名称	トヤマケンリツダイガク 富山県立大学 (Toyama Prefectural University)							
大学本部の位置	富山県射水市黒河5180番地							
大学の目的	<p>富山県立大学は、広く知識、技術を授け、高度な専門の学芸を深く教授研究するとともに、多様な個性の開発を促し、人間性豊かな、創造力と実践力を兼ね備えた有為な人材を育成し、併せて、学術と生活、文化、産業等との有機的連携を進め、科学技術の拠点として、学術文化の向上と社会の発展に寄与することを目的とする。</p>							
新設学部等の目的	<p>富山県の主要産業である医薬品製造業及びその関連産業の人材確保に寄与するため、工学の観点から、医薬品の製造と開発に関わる教育・研究を行い、優れた医薬品をつくるために必要な基礎的な知識と技術を備えた人材を養成する。</p> <p>(1) 教育理念 医薬品工学は、医薬品の開発と製造に関わる学問で、医学、薬学、化学、農学、食品などの幅広い産業分野に応用され、工学的観点から安全で優れた効能をもつ医薬品を効率的に製造することで健康、保健、医療等の今日的課題を解決していくために、発展が期待される学問分野である。 医薬品工学科は、物理化学、無機化学、有機化学、材料化学、生化学、微生物学、薬理学、細胞工学、製剤学等の学問領域を基礎としており、医薬品の研究・開発・製造に携わる基礎的な学力を身に付け、将来、医農薬、食品、化学関連分野で活躍できる、創造力と実践力を兼ね備えた人材を育成することを目標にしている。 医薬品工学分野の基礎・応用能力を育成するために、少人数教育による講義、演習、実験及び各種ゼミを実施し、課題研究・卒業研究に主体的・意欲的にチャレンジさせ、多面的な思考力を養う。 医薬品産業およびこれに関連した産業の新技术創出や製品開発を行うために必要かつ有用な人材を育成し、富山県及び地域の発展に貢献し、ひいては人類の健康と幸福に役立つ学科を目指す。</p> <p>(2) 養成する人材像 上記の教育理念に基づき、次のような人材の養成を目的とする。 1. 広い視野を有し、きわめて高い倫理観を持った人間性豊かな技術者の育成 2. 医薬品の製造に関する幅広い知識と高度な技術を持った技術者の育成 3. 地域社会の振興発展に貢献する、実践的行動力に満ちた研究者の育成 4. 創造的研究を立案し推進する能力及び高いコミュニケーション能力を持った国際的技術者の育成</p>							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地
	工学部 [Faculty of Engineering] 医薬品工学科 [Pharmaceutical Engineering] 計	年	人	年次人	人	学士(工学)	平成29年4月 第1年次	富山県射水市 黒河5180番地
同一設置者内における変更状況 (定員の移行, 名称の変更等)	平成29年4月名称変更予定 (平成28年4月届出予定) 工学部 情報システム工学科 → 電子・情報工学科 環境工学科 → 環境・社会基盤工学科 平成29年4月入学・収容定員変更予定 (平成28年4月届出予定) 工学部 電子・情報工学科 [定員増] (30) (平成29年4月) (平成28年4月届出予定) 環境・社会基盤工学科 [定員増] (15) (平成29年4月) (平成28年4月届出予定)							

教育課程	新設学部等の名称		開設する授業科目の総数				卒業要件単位数		
			講義	演習	実験・実習	計			
	医薬品工学科		92科目	18科目	13科目	123科目	130単位		
教員 組織 の 概 要	学部等の名称		専任教員等						兼任 教員等
			教授	准教授	講師	助教	計	助手	
	新設分	工学部 医薬品工学科	5 (5)	4 (4)	2 (2)	1 (1)	12 (12)	— (—)	13 (13)
		計	5 (5)	4 (4)	2 (2)	1 (1)	12 (12)	— (—)	13 (13)
	既設分	工学部 機械システム工学科	4 (5)	10 (7)	7 (6)	1 (3)	22 (21)	— (—)	8 (8)
		知能デザイン工学科	6 (6)	9 (8)	5 (6)	2 (1)	22 (21)	— (—)	5 (5)
		電子・情報工学科	5 (6)	12 (8)	8 (5)	3 (3)	28 (22)	— (—)	4 (4)
		生物工学科	7 (7)	4 (4)	5 (5)	5 (5)	21 (21)	— (—)	20 (20)
		環境・社会基盤工学科	5 (5)	8 (5)	7 (7)	0 (0)	20 (17)	— (—)	7 (7)
		教養教育	4 (4)	13 (12)	9 (8)	0 (0)	26 (24)	— (—)	40 (40)
計	31 (33)	56 (44)	41 (37)	11 (12)	139 (126)	— (—)	84 (84)		
合計		41 (38)	60 (48)	43 (39)	12 (13)	151 (138)	— (—)	97 (97)	
教員以外の 職員の概要	職種		専任		兼任		計		
	事務職員		40 (41)人		0 (0)人		40 (41)人		
	技術職員		1 (1)		0 (0)		1 (1)		
	図書館専門職員		0 (0)		0 (0)		0 (0)		
	その他の職員		1 (1)		0 (0)		1 (1)		
	計		42 (43)人		0 (0)人		42 (43)人		
校 地 等	区分		専用	共用	共用する他の 学校等の専用		計		
	校舎敷地		112,162 m ²	— m ²	— m ²		112,162 m ²		
	運動場用地		44,450 m ²	— m ²	— m ²		44,450 m ²		
	小計		156,612 m ²	— m ²	— m ²		156,612 m ²		
	その他		41,400 m ²	— m ²	— m ²		41,400 m ²		
	合計		198,012 m ²	— m ²	— m ²		198,012 m ²		
校 舎	専用		共用	共用する他の 学校等の専用		計			
	54,169 m ² (52,319 m ²)		— m ² (— m ²)	— m ² (— m ²)		54,169 m ² (52,319 m ²)			
教室等	講義室		演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	36室		70室	144室	3室 (補助職員一人)	2室 (補助職員一人)			
専任教員研究室			新設学部等の名称		室数				
			医薬品工学科		12室				
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称		図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	
	医薬品工学科		166,623 [45,873]	3,649 [1,326]	2,444 [1,863]	837	99,522	—	
	計		166,623 [45,873]	3,649 [1,326]	2,444 [1,863]	837	99,522	—	
			166,623 [45,873]	3,649 [1,326]	2,444 [1,863]	(837)	(99,522)	(—)	

平成28年4月
名称変更届出予定

平成28年4月
名称変更届出予定

大学全体

大学全体

大学全体

大学全体

図書館		面積		閲覧座席数		収納可能冊数		大学全体		
		2,422 m ²		174 席		約14万冊				
体育館		面積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
		1,772 m ²		テニスコート3面						
経費の 見積り 及び 維持 方法の 概要	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	共同研究費等、図書購入費、設備購入費は大学全体	
		教員1人当り研究費等	472千円	470千円	467千円	465千円	—千円	—千円		
		共同研究費等	110,723千円	110,723千円	110,723千円	110,723千円	—千円	—千円		
		図書購入費	33,430千円	33,095千円	32,764千円	32,436千円	—千円	—千円		
	設備購入費	71,181千円	70,470千円	69,766千円	69,070千円	—千円	—千円			
	学生1人当り納付金	第1年次		第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		県内	724千円	536千円	536千円	536千円	—千円	—千円		
県外		818千円	536千円	536千円	536千円	—千円	—千円			
学生納付金以外の維持方法の概要			奨励金、受託研究費、電源立地交付金等のほか、不足する分については富山県の運営交付金を充てる。							
大学の名称		富山県立大学								
既設 大学 等 の 状 況	学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
			年	人	年次人	人		倍		
	工学部									
	機械システム工学科		4	60	—	240	学士(工学)	1.07	平成29年度	富山県射水市 黒河5180番地
	知能デザイン工学科		4	60	—	240	学士(工学)	1.04	平成18年度	
	情報システム工学科		4	50	—	200	学士(工学)	1.1	平成18年度	
	生物工学科		4	40	—	160	学士(工学)	1.03	平成18年度	
環境工学科		4	40	—	160	学士(工学)	1.05	平成21年度		
工学部合計			250	—	1000		1.05			
大学の名称		富山県立大学大学院								
学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
		年	人	年次人	人		倍			
工学研究科 (博士前期課程)									富山県射水市 黒河5180番地	
機械システム工学専攻		2	17	—	34	修士(工学)	1.14	平成6年度		
知能デザイン工学専攻		2	17	—	34	修士(工学)	1.02	平成18年度		
情報システム工学専攻		2	17	—	34	修士(工学)	1.17	平成18年度		
生物工学専攻		2	15	—	30	修士(工学)	0.53	平成8年度		
環境工学専攻		2	12	—	24	修士(工学)	0.74	平成29年度		
工学研究科(博士前期課程)合計			78	—	156		0.94			
工学研究科 (博士後期課程)										
		年	人	年次人	人		倍			
機械システム工学専攻		3	4	—	12	博士(工学)	0.25	平成8年度	富山県射水市 黒河5180番地	
知能デザイン工学専攻		3	4	—	12	博士(工学)	0.16	平成18年度		
情報システム工学専攻		3	4	—	12	博士(工学)	0.08	平成18年度		
生物工学専攻		3	4	—	12	博士(工学)	0.33	平成10年度		
環境工学専攻		3	2	—	4	博士(工学)	1.00	平成27年度		
工学研究科(博士後期課程)合計			18	—	52		0.26			
附属施設の概要		該当なし								

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学又は高等専門学校の場合、学則の変更の届出を行う場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行う場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積り及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「—」又は「該当なし」と記入すること。